

3回戦 対JR西日本戦

試合日11月6日

この記録は公式ではありません。
私のメモ程度を編集したものです。

JR西日本(先発選手) 先攻

- ① DH 春原
- ② セカンド 石崙
- ③ サード 藤澤
- ④ ショート 田村
- ⑤ レフト 蔵樹
- ⑥ ファースト 高木
- ⑦ センター 松野
- ⑧ キャッチャー 原田
- ⑨ ライト 吉澤

ピッチャー 佃

ヤマハ(先発選手) 後攻

- ① センター 長谷川
- ② レフト 鈴木光
- ③ ライト 矢幡
- ④ ファースト 佐藤
- ⑤ DH 萩原
- ⑥ セカンド 河野
- ⑦ サード 前野
- ⑧ キャッチャー 川邊
- ⑨ ショート 青柳

ピッチャー 池田駿

JR西日本は2回戦で、加賀見投手(元DeNA)がノーヒットノーランを達成し大勝しています。強豪です。でもね、その投手は今日は投げないんじゃないでしょうか。(期待??) ヤマハの先発投手は池田。初戦の内容は本人も不満足のはず。彼の投球にご注目を!!!

1回表

- ①ピッチャーゴロ 1アウト
- ②ピッチャーゴロ 2アウト
- ③3塁線2塁打
- ④四球 (2アウト1塁2塁)
- ⑤ショートゴロ 3アウト

1回裏

- ①四球
- ②送りバント成功 1アウト
- ③三振 2アウト
- ④ライトオーバー2塁打(2アウト2塁) 1点先取
- ⑤四球 (2アウト1塁2塁)
- ⑥ライト前ヒット (満塁)
- ⑦レフトオーバー3塁打 3点追加
(投手交代 佃→西川)
- ⑧四球 (2アウト1塁3塁)
- ⑨レフト前ヒット 1点追加
- ①三振 3アウト

出ましたヤマハの先制パンチ。打者10人の猛攻で5点をゲット。しかも、ツーアウトから4点を追加。7番、前野の3塁打が光ります。そして、我らがキャプテン青柳も続きます。

2回表

- ⑥センター前ヒット
- ⑦キャッチャーファールフライ 1アウト
- ⑧送りバント成功(2アウト2塁) 2アウト
- ⑨ライトフライ 3アウト

2回裏

- ②サードゴロ 1アウト
- ③3塁線2塁打
- ④三振 2アウト
- ⑤三振 3アウト

3回表

- ①三振 1アウト
- ②セカンドゴロ 2アウト
- ③四球
- ④ショートゴロ 3アウト

3回裏

- ⑥ショートゴロ 1アウト
- ⑦ショートフライ 2アウト
- ⑧センター前ヒット
- ⑨サードファールフライ 3アウト

4回表

- ⑤セカンドゴロ 1アウト
- ⑥セカンドゴロ 2アウト
- ⑦四球
- ⑧サードゴロ (2塁封殺) 3アウト

4回裏

- ①セカンドゴロ 1アウト
- ②センター前ヒット
- ③四球 (1アウト1塁2塁)
- ④三振 2アウト
- ⑤四球(2アウト満塁)
- ⑥三振 3アウト

ヤマハはチャンスは作りますが、追加点を取れません。先発池田は立ち上がりこそランナーを出しますが、後続は抑えています。追加点が欲しいところですが、まあ5点差だし、池田も良くなっているのでもあいいか... GO! GO! GO!

5回表	
⑨ショートゴロ	1アウト
①サードゴロ	2アウト
②三振	3アウト

6回表	
③ショートフライ	1アウト
④ファーストファールフライ	2アウト
⑤三振	3アウト

7回表	
⑥三振	1アウト
⑦(代打今井)三振	2アウト
⑧三振	3アウト

8回表	
⑨ピッチャーゴロ	1アウト
①三振	2アウト
②サードエラー	
③ショートゴロ	3アウト

5回裏	(投手交代西川→湧川)
⑦三振	1アウト
⑧セカントゴロ	2アウト
⑨ショートライナー	3アウト

6回裏	
①(代打柳)ライトフライ	1アウト
②センター前ヒット	
③ピッチャーゴロ	2アウト
④三振	3アウト

7回裏	
⑤三振	1アウト
⑥三振	2アウト
⑦セカントゴロ	3アウト

8回裏	
⑧セカントゴロ	1アウト
⑨セカント内野安打	
①(代打石野)セカントゴロ	2アウト
②レフトフライ	3アウト

中盤から終盤にかけて、池田のピッチングは絶好調。5回～8回まで、許した走者はエラーの1人だけです。しかし、それにお付き合いするようにヤマハ打線も今一です。野球のセオリーとしては先制したら中押し、ダメ押しという用に、追加点が欲しいところですが、池田のピッチングを見ていると、楽勝と思えました。でも、でも、やはり野球は何がおきるかわからない、怖いスポーツです。

9回表	
④ライト線2塁打	
⑤左中間2塁打	1点
(投手交代池田→ナテル)	
(ノアウト2塁)	
⑥四球 (ノアウト1塁2塁)	
⑦(代打亀井)ファーストゴロ	1アウト
(1アウト2塁3塁)	
⑧(代打林)ライト前ヒット(1アウト1塁3塁)	1点
⑨(代打山本)ワイルドピッチ(3塁ランナー生還)	1点
(1アウト2塁)	
パスホール (1アウト3塁)	
四球 (1アウト1塁3塁)	
(投手交代ナテル→九谷)	
①四球 (1アウト満塁)	
②センター犠牲フライ	2アウト 1点
(2アウト1塁3塁)	
③センターフライ	3アウト

JR西日本の猛攻が始まります。2塁打が続いたところで、投手はナテルに交代。でもまだ、ヤマハの応援席には、“1点や2点はJRさんへお土産として差し上げましょ”なんていう余裕がありました。ナテルはコントロールが定まらずに1アウトしか取れず、九谷に交代。あっという間に5対4まで追い上げられます。“お土産を…”といった応援席も焦ります。でもご安心ください九谷が抑えきりました。やはり、【野球は終わるまでは分からない】を実感させられました。

”中押しあるいはダメ押しで1点でも取っていれば、こんな試合の流れにはならなかったのでは”と思うのは私だけでしょうか？9回のJR西日本の応援は、当たり前ですが盛り上がっていました。迫力がありました。ヤマハ応援団としては反省(?)が残ったのでは…(でも毎回毎回はしんどいよね。我々はもう年だし、声がガラガラになるし……)

5対4 ヤマハ辛勝！！ 準決勝へコマを進めます。

あれ！！明日のOB会の受付は誰だっけ？ ジャーン！私は決めていませんでした。ムッ まずい。ここは何食わぬ顔をして乗り切らねば。答えは簡単。私が頑張ります！！